

第11号

細河地域コミュニティ推進協議会
NPO法人 細河みどりの郷

【事務所】

〒563-0013 大阪府池田市中川原町216-2

TEL/FAX 072-754-5711

E-mail:hcms@iris.eonet.ne.jp

URL <http://www.eonet.ne.jp/~midorinosato/>

細河地域 コミュニティ ニュース



細河地域コミュニティ推進協議会

会長 金子 昌義

あけましておめでとございます。

「自分たちの街は自分たちで創ろう」という地域分権の活動もおかげさまで六年目を迎えます。協議会活動に対する地域の周知度は細河地区が池田市の中ではトップで五十三%もあります。即ち、百人の方の半分以上が知っておられることとなります。昨年、新しい会員が五名も増えました。活動がマンネリ化しないためにも常に新しい力が必要です。積極的なご参加をお待ちしております。



細河推進協議会事務所
NPO 細河みどりの郷事務所



新年度予算プレゼンテーション

新 施 設 紹 介

平成24年10月から福祉配食事業の弁当調理施設が新設。

旧細河幼稚園、園舎の一部(約70㎡)をリフォームし衛生的で立派な厨房が誕生いたしました。

細河地域の多数の方々ボランティアも有り素晴らしいお弁当が沢山調理できるようになりました。

住民の方々へ「福祉 声かけ弁当」宅配サービスを大いにご利用下さい。



旧細河幼稚園



新厨房室



竣工式神事

特定非営利活動法人

「細河みどりの郷」活動報告

理事長 秦、孝雄

平成二十五年の新春を、ご健勝にてお迎えされたこととお慶び申し上げます。

昨年四月に立ち上げ、会員数は八十名を超えました。昨年は福祉の高齢者（六十歳以上）の方々への配食調理場が、人権センターから旧細河幼稚園に移転し十月から調理を始めました。地元の業者さんに二週間で改修をお願いしましたが、大変綺麗に仕上げ、頂き、清潔な調理場で福祉部会の皆さんに活き活きと作業をして貰っています。この法人は地域のシルバー人材センターのように考え、退職後、地域の方々との交流やボランティア等の活動をしたいと、考えておられる男女どなたでも、ご入会を歓迎いたします。

NPO☆事業報告



教育事業

今年度の事業と致しまして、コミュニティ道路整備事業と住民運動会補助事業、子ども会育成事業の三事業を行っております。又、すべての事業が継続事業として今後も続けなくてはならない事業と考えています。

特にコミュニティ道路整備事業については、二年目を迎え、久安寺山門横から細河中学校に続く山道の約三百メートルの整備という事で、多額の費用が必要となり、伏尾台コミュニティ協議会と連携して行っていくことで、少しでも早く整備出来ればと考えています。



改修前状況



舗装工事完了部分

住宅環境事業

里山環境整備事業として地域内の竹藪、山林から出る廃材を炭焼き釜にて竹炭、木炭に加工し、商品化することにより環境整備に寄与しています。第二回細河フェアーでは炭焼きの実演を披露し、炭の効用について参加者に学んでいただきました。継続事業のホタル育成と水辺の自然環境を再現し、ビオトープ造りをしています。

ブルーライト事業を長年実施してきましたが、本年度で終了となります。今後、各地域での街路防犯灯については各自治会又は直接池田市の担当部署へ連絡してください。



炭焼き場

吉田町
ビオトープ



ビオトープとは動植物が自然の状態で息できるように造成された場所。自然観

地域観光事業



細河フェア

細河フェア



今年も十月二十八日(日)細河フェアを開催しました。朝から雨の降る天気にもかかわらず、多数参加して頂き有難うございました。又、今まで午前十一時に鳴っていた細河のメロディチャイムが、以前のように午後四時にも鳴る様になりました。



弁当調理



弁当配膳



配食バイク

地産の旬の味を取り入れて、見た目も味もより工夫し、喜んで頂けるお弁当をお届けできる様に気持ちも新たに頑張っていると思います。まだまだ細河地域でも一人住まいの方も多く、配食サービスも御存知ない方も居られると思いますので心当たりの方は、一度声かけをお願い致します。配食は毎週水曜、金曜にしています。

平成二十四年度は、旧細河幼稚園に配食専用の調理場を市とNPO会員皆様のご協力で新設させて頂き、改めて十月五日から新しい門出となりました。本来の目的である地域の高齢者の見守り、笑顔での会話を大切に、

福祉事業

絵葉書ポスター

絵葉書セット

細河地区平成24年度 フォトコンテスト入選作品
各セット5枚入り ¥200

★セット					
●セット					

広報事業

広報誌の発行事業は十号を七月に発行し現在十一号を編集発行完了したところです。細河ホームページについては、公開以来五年間経過しますが、その間、二度のリニューアルを行いました。内容はご覧頂いたら理解頂けると思います。又、前年度、細河フォトコンテストを実施致しましたが、その入選作品をポストカードにして、細河の「おみやげ」として販売いたしております。

ホームページアドレス <http://www.eonet.ne.jp/~midorinosato/>

販売事業

業にて製造の竹炭や細河ポストカードの販売も始めました。是非お立ち寄り下さい。みどりの郷案内所は九時～十六時三十分迄営業。火曜は休館日です。野菜販売日は周辺のご迷惑になりますので路駐は御遠慮下さい。



野菜販売



地産物品展示場

まで(天候によりスタート時間を変更することがあります)尚、今年度から宅配サービスを始めました。細河のホームページにて案内し、ファックスにて注文をうけ、週一回、水曜日自宅に野菜を届けるサービスです。是非ご利用下さい。地産物品の販売に付いてはみどりの郷案内所展示室にて開館日時に営業しています。尚、最近NPO事業にて製造の竹炭

「毎度、いらつしやいませ、有難う」を合言葉に、更に安全、安心、新鮮、安価に努め多くの地域の人たちに愛される販売所を目指し、賛助会員の皆様共々細河地域活性化に頑張っていきたいと考えています。野菜の販売は従来通りイベント広場にて毎週土曜日九時～十二時

イベント情報 第2回 ほそがわフェア開催しました

開催日時 2012年10月28日(日) 10時～15時
会場 細河小学校及び細河全域
総参加人員 433名(内スタッフ100名)
主催 細河地域コミュニティ推進協議会
協賛 池田市
協力 関西大学橋口ゼミ・阪急バス・久安寺・不死王閣
 池田市公共施設管理公社・阪急ベーカリ



細河フェア



細河フェア(久安寺受付)

プログラム

- フリーウォーク 4か所のチェックポイント (久安寺、炭焼き場、見本園、紀部神宮)
- ステージ 関大アカベラサークル・池高ダンス部 渋谷よさこい部・細小金管クラブ・ふくまる君
- ブース グッズ販売・フーズ販売・地場野菜販売 ゲームコーナ

参加者アンケート結果 回収133名

- ・住居 細小校区70% 市内他校区22% 市外8%
 - ・年代 10歳未満20% 20歳未満20% 50歳未満50% 80歳未満10%
 - ・参加グループ 家族70% 友人20% その他10%
 - ・感想(良かった内容) ゲーム35% ステージ25% ウォークラリー20% ブース(売店)10% 抽選会10%
- ※ 雨天のため参加者がすくなかった。



細河フェア




プレ細河フェア

大阪で一番！ 「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして !!

防犯

地域情報コーナー
細小校区犯罪発生状況(H24/1/1～10/30)

●空き巣・侵入	2件
●ひったくり	0件
●自動車盗難	1件
●バイク・自転車盗難	7件
●車上ねらい	4件
●自動車部品ねらい	2件






自動車部品・車上狙いの手口は・・・ 駐車・留め置き自動車のドア錠を壊す・ガラスを割るなどして車内の金品・カーナビなどを盗む。 ※駐車・留め置き時は人目につきにくい場所は避け出来る限り施錠できる車庫に駐車する。 ※車には振動により反応し警報音を出さず盗難防止装置を装備する ※カーナビには盗難防止特殊ネジの取り付けをする。 ※車庫・駐車場には、防犯カメラを設置する。 ※頻繁に自動車への監視を払うこと。



防災

地域情報コーナー
細小校区発生状況(H24/1/1～10/30)

●交通事故	52件
●火災	1件
●水害	0件
●地震被害	0件





細河地域管内にて交通事故多発中・・・高齢者の運転による自動車・自転車・バイクの事故が多い。
*スピードは控える *狭い道・交差点では一旦停止し安全確認を行う。 *自転車・バイクの運転は接触・転倒に特に注意を払うこと。
大阪全域にて放火事件多発中・・・家の周りには新聞紙などの燃えやすいものを置かない。 *物置や車庫は外部から侵入できない様に鍵をつける。 *剪定枝・除草ごみ等は自分で燃やさず市のごみ処理に出すこと。 *ごみは必ず決められた日の朝に出すこと。



細河歴史・文化遺産

中川原町 松雲寺 安永祖堂住職 文

文保元年（千三百十七年）九月夢窓国師という高僧が京都の北山で修行されていた頃、摂津の多田院（現在の多田神社）に参詣に來られました。その折、国師に一夜の宿を提供したのが、廊社の東の警護に当たっていた御家人の一種新太郎でした。現在の松雲寺檀越である一種家のご先祖に当たります。新太郎は国師に仏の教えを請い、それに応えて国師はさらに数日滞在して親切に教えを説かれて帰洛されたそうです。翌年、国師は土佐に起きますが、その旅の途次にも再度一椀家に寄留したと伝えられています。そして元弘三年（千三百三十三年）五月に夢窓国師は後醍醐天皇の菩提を弔うために建立された天龍寺の開山として迎えられます。

す。建武二年（千三百三十五年）三月かつての旅の僧であった夢窓国師が立派に出世したことを知った一種新太郎は嵯峨天龍寺に国師を訪ねます。再会を喜んだ国師は、新太郎に自ら彫られた三尺の観音菩薩像を与えました。新太郎も大いに感激して、その尊像を自ら背負い、はるばると摂丹街道を帰ってきたそうです。さらに所領の山麓に観音堂を建て、尊像を安置しました。それが松雲寺開創の由緒になります。後に国師の弟子である晦谷祖曇禅師が伽藍を整備し、松雲寺は以来六百年余りにわたって寺運の盛衰を重ねてまいりました。しかし国師由来の観音像は近郷の人々の尊崇を変わらず受け、観音講の詠歌の響きとともに、仏前にお供えされる香華は今も絶えることがありません。



松雲寺正門

観音菩薩像

松雲寺本堂

炭焼き工房

平成24年春に開設した炭焼き工房は吉田橋のもとにあり、余野川と農業用水路とに囲まれた三角洲の地形となっておりすぐそばにはホタル育成場があり、多様な草花や昆虫の生息するピオトープに改修されました。

河川堤防には八重桜が植樹され、本河川敷一帯を四季を通じて賑わい、家族連れ等、楽しんでもらえるスポットを目指し進化している場所です。

週末には炭焼き作業があり翌週初めには炭の窯出し風景を見る事ができます。

ピオトープではトンボの産卵も見られ、ホタル乱舞を含め来夏季が楽しみです。

(ピオトープ：生物の生態系が保たれた自然的空間)



炭焼き場風景

案内図



炭焼き窯



竹炭



周辺のピオトープ